②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額　16,229千円

1,350,070千円

（キャッシュ・フロー計算書関係）

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目の内訳

現金及び預金　8,558,253千円

うち定期預金　200,000千円

（差引）資金残高　8,358,253千円

⑵　重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得　78,466千円

（国立大学法人等業務実施コスト計算書関係）

引当外退職給付増加見積額のうち国又は地方公共団体からの出向職員分　4,428千円

（ＰＦＩに関する注記）

ＰＦＩ事業による施設整備に係るサービス部分の対価の支払予定額

一年以内のＰＦＩ期間に係る支払予定額　23,706千円

一年を超えるＰＦＩ期間に係る支払予定額　94,826千円

118,532千円

（固定資産の減損）

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　（単位：千円）

用途	種類	場所	帳簿価額
駐輪場上屋	構築物	岐阜県岐阜市柳戸１番１	42,776
廃水処理施設	建物	岐阜県岐阜市柳戸１番１	2,686
低温室	建物	岐阜県岐阜市柳戸１番１	920
照明設備	建物	岐阜県岐阜市柳戸１番１	819

⑵　減損の認識に至った経緯

これらの資産については老朽化または改修工事により当該年度に除却するにあたり、使用しないという決定を行ったため、それぞれ減損を認識しています。

⑶　減損額の内訳　（単位：千円）

用途	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
駐輪場上屋	構築物	42,776	—
廃水処理施設	建物	2,686	—
低温室	建物	920	—
照明設備	建物	819	—

⑷　回収可能サービス価額の算定方法の概要

すべて当期中に取壊しをしたため、使用価値相当額として０円で算定している。

⑸　減損の兆候が認められたが、減損を認識しなかった固定資産　（単位：千円）

用途	圃場
種類	土地
場所	岐阜県岐阜市長良福江町３―34
帳簿価額	58,320
認められた減損の兆候の概要	遊休状態
減損の認識に至らないとした根拠	回収可能サービス価額が、当該資産の帳簿価額以上である。

（土地の譲渡に伴う資本金の減少に係る注記）

⑴　譲渡した土地の帳簿価額及びその概要

帳簿価額　：　69,020千円

概要　：　長良団地福江町圃場（岐阜県岐阜市長良福江町３―19）

⑵　譲渡理由

資産の有効活用のため

⑶　譲渡収入の額

60,256千円

⑷　独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額の算定に当たり譲渡収入より控除した費用の額

877千円

⑸　独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額

29,250千円

⑹　独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付が行われた日

平成25年３月28日

⑺　減資額

34,510千円

（金融商品の時価等の開示）

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定している。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、公債のみを保有しており株式等は保有していない。また、未収附属病院収入は、債権管理規程に沿ってリスク管理を行っている。

国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施している。